

日本語での読み書き能力を高めるオンライン・リソース

在日外国人の多くは、住むうちに自然と日本語で聞く、話すスキルを身につけます。しかし、読み・書きの上達は困難です。生方恭子 (2013) が示唆するように非漢字学習者は、特に読み・書きの上達は困難です。この記事は、日本語で流暢に読み・書きができるオンライン資料を紹介합니다。

(1) Anki

Anki は、1980 年代に日本に住んでいたオーストラリアの英語の先生によって作成された等間隔の繰り返しフラッシュ・カード・プログラムです。彼はもともと、日本語を学ぶためにこのソフトウェアを作りましたが、多くの学習プログラムを使用することができます。www.ankisrs.net からクロス・プラットフォーム・プログラムをダウンロードした後、選択した領域のカードデッキをマスターすることができます。

多くの日本語学習デッキは ankiweb.net/shared/decks/japanese で利用できます。Anki はコンピューター画面に学習者が覚えるのに困難なアイテムを表示し、頻繁に繰り返すことで学習をより効率的にします。フラッシュ・カードの項目は、学習者のレベルに合わすことができます。逆に簡単なカードは、あまりコンピューターに表示されません。そのため、Anki は、学習者の記憶に残ってない漢字を更新する有用なソフトです。

Anki の作成者によると、Anki は完全な言語学習プログラムというより、工具箱の中の一つのツールのようなものです(Lewis, 2013)。

(2) Lang-8

Lang-8 (www.lang-8.com) は、2006 年に始まった言語交換社会ネットワーキング・ウェブサイトです。現在、90 ヶ国語を学習する 75 万人以上の登録ユーザーがいます。4 分の 1 以上のユーザーが日本語の母語話者ですから、JSL 学習者には、最適です。

Lang-8 の仕組みについて説明すると、まずユーザーがネイティブではない言語 (例えば日本語) で書き、その言語のネイティブユーザーからフィードバックを受け取る仕組みです。

私は、日本語の読み書きスキルを改善する上で Lang-8 が大きな助けとなったことに気付きました。しかし私は、4 つの注意点があると考えます。

まず、誰でもどのような言語でも訂正できるため、訂正の品質は多少バラつきがあります。どの訂正が一番、適確かどうかを判断するためには、信頼のおけるネイティブ・スピーカーが確認しなければなりません。

第二に、多くのインターネット・フォーラムのように Lang-8 では、ユーザーが書き込むテキストにフィードバックを与えることで成立します。そのため、修正をお願いするときには、自らも他のユーザーの修正をするという、交換役割が必要です。

第三に、Lang-8 は Google Chrome ブラウザが必要です。また、ピーク使用時間帯 (19:00~22:00 日本時間) には、うまく接続できません。

最後に、ゲーム理論の観点から見ると Lang-8 は、協同的な、シーケンシャル、反復演算マルチ・プレーヤー・ゲームです。

(3) 日本語能力試験の練習資料

日本語能力試験の為に勉強したい方は、JLTP のすべてのレベルのサンプル問題を www.jlpt.jp/e/samples/sample12.html からダウンロードできます。同試験の 2 つの最低レベルのサンプル・アイテムは、www.jlpt-practice.com からご利用いただけます。また、4 級と 5 級につ

いての情報は、jlptbootcamp.com から得られみます。それぞれの JLTP レベルに必要な漢字は、yosida.com/en/kanji.html のサイトを勧めます。

(4) 日本語のニュース・サイト

日本語初心者には、NHK ニュース・ウェブ・イージー(www3.nhk.or.jp/news/easy/)が役立ちます。画面には、多数のふりがな付きの短いニュース記事が表示されます。このウェブサイトの記事に慣れると、一般の NHK ニュース(www3.nhk.or.jp/news/)が利用できます。多くのニュースは政府寄りの視点で書かれています。別の視点を望む方は、「<http://2ちゃんねる速報.com/2ch/page.47.html>」のサイトもあります。

(5) ERIN

日本財団は、8つの言語のインタフェースを持って、包括的な日本語学習サイト(www.erin.ne.jp)を作成しました。このサイトの資料の多くは初心者向けで、フラッシュプレーヤーと JavaScript の両方必要です。それでも、それは無料日本語材料の良い情報源です。

(6) Maggie Sensei

maggiesensei.com は、短いダイアログの形で、日本語学習者にとって魅力的な教材のあるウェブサイトです。このウェブサイトは、2008年に日本に在住する2人の英語教師によって作成されました。日本語の文法の説明は、とても明確です。コンテンツの多くがローマ字で書いてあり、漢字を読めない方には便利です。

結論

この記事は、日本語の読み・書き能力を高めるための無料オンライン・リソースだけを紹介しました。まだ紹介していない資料はたくさんあります。また、無料資料を紹介しましたが、手頃な有料学習資料もあります。今後、日本語学習のスマート・フォン・アプリについても紹介します。

謝辞

この記事の日本語訳を協力してくれた神谷卓代と吉田典子に感謝します。

参考文献

Lewis, B. (2013年11月4日). 「ダミアン・エルメスとのインタビュー」 取得：
<http://tinyurl.com/hfgzzyx>

生方恭子 (2013年). 「初級日本語クラス、非漢字学習者を迎える現状」
取得：<http://www.3anet.co.jp/ja-relation/katsuyokoza17/2611/>

Creative Commons License 3.0 License Granted by T Newfields.

<http://www.tnewfields.info/Articles/PDF/Newfields-Nihongo.pdf>

Version 1.2 (March 20, 2016 Revision)

